



第8号(12月号)  
令和元年12月6日  
発行：日下博文

### 「頑張った」二学期

朝、校門に立ち挨拶をして、声で「おはようございます」と丁寧な挨拶をして、自転車を自転車置き場に止めてから、わがわが校門まで戻ってきて、挨拶をして、三年生の女子生徒がいました。生徒の元気な挨拶や笑顔に励まされて、一日がスタートし、今日も頑張ろうという前向きな気持ちになります。とっても大切な時間です。



二学期も終わりに近づきました。夏休みから今学期は多くの大会でたくさん生徒が活躍してくれました。全校集会の表彰伝達だけでも五〇分を超えたこともあり、校内でも体育祭や音楽文化発表会・トライやるなどの行事があり、精一杯頑張る生徒の姿に深い感動を覚えました。また、日々教室で見せる真剣な学びの姿など、心に残るシーンが数多くあった学期となりました。

こどもたちがよりよく生きるための力を身に付けるためには、あいさつなどの基本的な習慣と本人の素直さや優しさ、あたらしいものにチャレンジする勇氣。また、学校生活の中では、生徒同士のふれあいや学び合い、当然のことですが、楽しかったり嬉しいことばかりではなく、時には喧嘩をして泣いたりすることもある成長には大切な経験だと考えています。

二学期にはいろいろな学習や体験があり、その時々には保護者や地域の皆様から協力をいただき、こどもたちの成長を助けていただいたことに心から感謝申し上げます。

一三日から個別懇談を予定しております。学校ではわからない様子なども伺いながら、今後とも保護者の方と一緒に頑張ってこどもたちを素直で前向きに成長させる機会になればと考えています。分からないことは担任の先生からよく聞いて下さい。どうぞよろしくお願いします。

### 「陰口・悪口の秘密」 中村経子先生講演会

29日の午後PTA参観授業に続いて、臨床心理士・スクールカウンセラーの中村経子(なかむらけいこ)先生の講演がありました。お礼の言葉で生徒会長の山本さんの言ってくれたように「とっても楽しくて実のある時間」でした。講演の内容を簡単にまとめてみました。

#### ★「話す」は「放す」

人の心は、誰でも困ったことがあるとストレスを感じるようになっていきます。また、心の中がストレスでいっぱいになると、心はストレスを外に出すというはたらきや発散する力を持っています。(心のコーティング)でも、何らかの原因で発散できないような状態になるといろいろな現象となって現れてきます。そんなときに有効なのが「話す」ことです。「話す」はストレスを「放す」ことにつながります。気軽にカウンセリングを受けて下さい。

#### ★人は失敗しないと思えない

失敗は誰でもするし悪いことではありません。人は失敗しないと思えない。しかも大人でも失敗は人のせいにして、うまくいっているときは何も考えないので失敗することは大切なことです。

#### ★魔法の言葉「そうきたか！」

同じことを聞いても、同じものを見て、人によって感じ方は違います。人は、人との違いを認めたがらずともに議論もせずにその人を否定しようとする傾向があります。それがいいめにつながったりもします。人と違うことは悪いことでも恥ずかしいことでもありません。人と自分の感じ方や考え方が違っているときは「そうきたか!」とつぶやくと、その人を否定せずに一瞬で落ち着くことができます。

#### ★共通点を見つけると仲良くなれる

大人になると警戒心が強くなり、いろいろなことに警戒する力が身に付くようになります。これは悪いことではないですが、その警戒心によって人との違いばかりが目がいくようになります。もともと全て違ってはいるのだから、違いにばかり目をやらず、相手と自分の共通点を見つけると仲良くなることができます。

#### ★「フツ」とため息をつく

ハァーというため息には、不安や緊張をゆるめる効果があります。でも、ゆるみすぎるという欠点もあります。そこで、シャボン玉をふくらませるようにおなかに力を入れてフツとため息をつくと、不安や緊張もほぐれ、やる気もおこり、ここ一番で自分の持っている力を発揮することができるようになります。

#### ★「人は誰でもヘエーと思われたい」 悪口・陰口の秘密

人は誰でも、ヘエーと思われたり、相手よりすごいんだと思われたり。自分の立場を簡単にあげる方法が人の悪口や陰口を言うことです。例えば、ケチだと思われたくない人は「〇〇さんでケチよねー」という悪口を言うことで自分はケチではないことをアピールし立場を上げることになります。悪口を聞いているとその人がどう思われたいのかがよくわかる。「悪口でああなたの心がまる見えだ!」

「そうきたか!」



講師の中村経子先生

「体験を通して多くの学び 責任・感謝・自信」

今年のトライやるウィークでは、160名の2年生が、市内の事業所や山崎町・姫路市の事業所など70箇所の受け入れ先でお世話になりました。職場体験、福祉活動等を通して、地域の方々の存在を知り、社会との関わりを深める貴重な体験をさせていただきました。

「……こないだ体験ができ本当によかったです。毎日あいさつをし、笑顔で人と向き合うこと。この当たり前がとても大切だと言うことに気づきました。……」

「……私も今までたくさん周りの人に助けてもらいながら成長したんだなと思いました。周りの人やたくさんの人に感謝しなければいけないということを学びました。」

担任をしていたころ、子どもたちの感想に目を通した時「この5日間で子どもたちの感じたこと、体験したことを学校内で再現することはとても自分にはできない。」と感じていました。また、元気のなかった子が事業所の中で必要とされ、学校生活にはない様々な体験をするこ

とで、元気になって戻ってきたことが何度もありました。平成10年に兵庫県から始まったこの活動が、今後も地域の方々のご理解とご協力を得て続いていくことを心から願っています。また、指導ボランティアの皆様には、お手を煩わせご迷惑をおかけすることもあったと思いますが、この5日間は、2年生にとって貴重で心に残る5日間になったと思います。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。



上段は2年生、下段は1年生の数学の様子

こんな授業や取り組みも行っています。



15日 1年生総合の時間  
赤とんぼ号に乗り、市の公共交通機関について学びました。



26日 1年生総合・家庭  
いずみ会の皆さんからイワシの手開き料理を学びました。



考査前のチャレンジタイム  
(放課後補充学習)  
テスト前に全学年で行っています。



20日 人間関係づくりプログラム  
校区の6年生対象に行いました。



クレーン設置工事が本格化しています。

【表彰伝達】

君の背中に声援あり！

★令和元年度兵庫県中学校総合文化祭展覧会 10/4  
美術部門 特選 池田紗弥  
書写部門 特選 三木のあき

★第14回たつの市児童生徒発明工夫点 10/25  
こどもサイエンス賞 中川伊吹  
佳作 森脇真奈 岩本陽花 眞穂あかり

★第14回たつの市児童生徒美術展 10/25  
書写の部 入選 三葉帆乃香 眞穂あかり 吉本佑衣  
平尾咲良 水田智貴 森脇真奈 弥城愛里 保原琴羽  
前田菜桜子 伊藤諒美 永濱菖 原雅人 松ヶ下楓  
池田萌花 山下真由 松岡来実

★第49回鈴木杯争奪少年柔道大会 10/27  
中学女子の部 第3位 女子柔道部  
優秀選手賞 畑山凜

★第52回揖龍剣道優勝大会 10/27  
中学生男子の部 第3位 西山時人

★第35回兵庫県中学校新人ソフトテニス大会 11/2  
男子団体の部 第2位  
男子個人の部 第3位 中塚・福島ペア  
第5位 柴田・高田ペア

★令和元年度食育絵手紙コンクール 10/19  
優秀賞 琴川尚

<12月の行事予定>

2日(月) 人権交流事業 ノー部活 オープンスクール6日まで  
6日(金) 生徒会立会演説会  
9日(月) 人権交流事業 ノー部活デー  
13日(金) 個別懇談  
16日(月) 個別懇談  
17日(火) 個別懇談 確認テスト  
18日(水) 個別懇談 確認テスト  
24日(火) 二学期終業式  
25日(水) 冬期休業日 ノーゲームノースマホデー  
26日(木) 冬期休業日  
27日(金) 冬期休業日